



地震対策

地震の揺れと想定される被害

震度0～3は省略しています。

震度4



- 歩行者も揺れを感じ、眠っている人は目を覚ます。
- 照明などのつり下げ物が大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が倒れる。

震度5弱



- 恐怖を覚え、物につかまりたくなる。
- 棚にある食器類や本が落ちる。
- 固定していない家具が移動する。
- 小さな地割れや液状化が生じることがある。

震度5強



- 物につかまらなると歩けない。
- 棚にある食器類や本が落ちる。
- 固定していない家具が倒れる。

震度6弱



- 立っていることが困難。
- 家具の大半が倒れる。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損する。
- がけ崩れや地すべりが発生することがある。

震度6強



- 立っていることができない。
- 耐震性の低い木造建物が傾き、倒れる。
- 大きな地割れやがけ崩れが多発することがある。

震度7



- 耐震性の高い木造建物でも傾く。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物が倒れる。
- 山が崩れ、天然ダムができることがある。

建具調整・修理等お気軽にご相談ください。



伊那市西町6061-16
TEL:0265-72-3733 FAX:0265-72-3842
E-mail: info@jyonan-w.co.jp

人にやさしい 住まい造り



伊那市西春近 2303
TEL.0265-72-4471 FAX.0265-72-4462
E-mail: hiroso@inacatv.ne.jp

地震時に取るべき行動

地震はいつ、どのような状況で発生するかわかりません。そんな時、**落ち着いて状況を判断し、いかに的確な行動をとれるかが、生死を左右します。**

地震発生時の行動

●地震からの身の守り方

【基本】

**まわりにある物で頭を
しっかり守る**

危険な物から離れ、丈夫な机の下に入り、ダンゴムシのポーズで身を守りましょう。



●地震からの身の守り方

【出かけ先】

《オフィスでは》

窓や機器から離れる

窓が割れてガラスが飛散することもあるので、物が『落ちてこない』『倒れてこない』『移動してこない』場所へ、素早く逃げます。



《スーパー・コンビニでは》

陳列棚から離れ、踊り場や柱の近くへ

棚が倒れたりするので、開けた場所や柱の近くへ移動します。身動きが取れない場合は、買い物カゴやカバンなどをかぶりその場でしゃがみ、身の安全を確保します。

●地震からの身の守り方

【自宅】

《料理をしていたら》

**キッチン危険地帯、
素早く安全な場所へ**

冷蔵庫などが倒れるおそれもあるので、無理に火を止めに行かずキッチンから離れ、まずは身を守りましょう。



発生直後の行動

**何が起きているのか情報
を得る**

身のまわりの安全が確認できたら、テレビ、ラジオ、防災行政無線、行政のウェブサイトなどで情報を確認しましょう。



まずは、自分の目と耳で危険を確認

家族や友人と一緒にいれば、揺れが収まり次第、お互いの状況を確認しましょう。その後、建物の倒壊や火災・土砂崩れなどの危険がないか、避難経路がしっかり確保できているか、確認しましょう。

避難行動

●非常持出品を持つ

ラジオや携帯電話、水食料、薬や着替え等自分に必要な物をリュックなどに入れて持ち出す。



●電源の確認（通電火災を防ぐ）

二次災害を防ぐために、**ブレーカーを落とすことが重要**です。停電が復旧した時にヒーター部分に接触している可燃物への着火、損傷した配線からの発熱や漏れたガスへの引火などが火災の原因になります。

●安全を確保しながら避難

事前にハザードマップにより避難場所や危険区域を確認し、安全な経路を選択し、一時避難場所等の安全な場所に避難、長期の避難生活が見込まれる場合は指定避難所に避難する。

●隣近所で助け合う

隣近所で声をかけ、声かけや安否確認、高齢者等の避難誘導を行いながら避難する。



もしもの災害への備え
あなたの「かかりつけ」保険代理店を目指して

LifePro 株式会社ライフプロ

☎(0265)77-3312 〒396-0026 伊那市西町 5119 向山ビル 1F

■ 取り扱い会社

損害保険ジャパン(株) / SOMPOひまわり生命保険(株)
日本生命保険相互会社
あいおいニッセイ同和損害保険(株) / 三井住友海上あいおい生命保険(株)
オリックス自動車(株) / (株)オリコカーライフ

ホームページを
ご覧ください!!

<https://lifepro-ina.com/>



住み良い環境づくりをテーマに

- ・清掃管理業務
- ・医療関連サービス業務
- ・設備管理業務
- ・マンション管理業務
- ・環境衛生管理業務
- ・警備・サービス業務
- ・サプライ業務
- ・介護レンタル・ホームサービス業務



株式会社 BISO 営業時間 / 8:30~17:00
伊那市東春近549-3 ☎0265-76-6100

わが家の安全対策

突然起きる地震。日頃の備えが大切です。家の中や周囲の確認をしておきましょう。

家の中

■感震ブレーカー

設定値以上の震度の地震発生時に自動的に電気の供給を遮断するもの。

■出入口

出入口付近は、家具などの倒れやすいものを置かない。

■テレビ等の転倒・落下防止

高い所には置かないようにし、しっかり固定するか、免震シートを貼る。

■窓ガラス

飛散防止フィルムを貼る。

■ストーブ

自動消火機能付きのものにし、カーテンなど燃えやすいものの周囲に置かない。

■コンロ

倒れやすいものや燃えやすいものを周囲に置かない。

■本棚・食器棚

背の高い家具は、L字金具などで壁に固定する。家具の下に小さな板などを差し込み、壁や柱に寄りかかるように固定するのも有効。

■寝室

背の高い家具などは置かない。

■懐中電灯を用意

すぐに持ち出せる場所（できれば分散して）懐中電灯を用意しておく。

家の外

■ベランダ

鉢植えなど、落ちる危険性があるものは置かない。

■窓ガラス

飛散防止フィルムを貼る。

■塀・門柱

ぐらつきやひび割れがないか確認し、鉄筋が入っていない場合は補強しておく。

■屋根

不安定なテレビアンテナは補強し、瓦などの落下防止対策を行う。

■プロパンガス

ボンベを鎖などでしっかり固定しておく。

■商店の場合

看板のぐらつきがないか定期的に確認し、落下防止対策を行う。

Columu

ローリングストック「日常備蓄」のすすめ

「日常備蓄」とは、普段使っている物を常に少し多めに備えることです。日常の中で消費していくため、特別な準備は必要ありませんので、直ぐに取り組めます。



memo